

女性議会議事録 (令和4年8月11日開催)

質問者	発言者	発言内容
4 霜浦	霜浦恭子	<p>観光の伸ばし方について質問します。加西市の観光は1年を通して、各月ごとにイベントがあり、トライアスロンやバルーン事業に力を入れられていると思いますが、今後観光客数を伸ばすためにどのようなことが必要か考えられていますか。</p>
	副市長	<p>観光客をどのように増やすか、またその施策というご質問ですが、少し前の数字ですが、平成28年度の観光総入込客数は約87.1万人でした。令和4年度の目標値を100万人です。令和3年度は、目標値は同じでしたが、コロナ禍ということもあり、約79万人に留まっています。soraかさいがオープンすることも相まって、平和学習を目的とした教育旅行、soraかさい来場者が7月末で約4万5千人ですので、これは上積みの要素になると見ています。そして、どのように観光客を増やすかということですが、1つはsoraかさいに来られた方は、soraかさいならびにフィールドミュージアムを点で来られています。その後、違うところに行かれる、または帰られています。これを市内の他の観光地や飲食店をどう回っていただくかというところが一番大きな課題と思っています。それで、国の補助受けながら、観光地を線で結び、面にしていき、ストーリー性のある、いわゆる着地型商品といったような創出を現在準備しています。</p> <p>観光については女性の力は大事だと思っています。家族で旅行先の決定権は、女性が握っておられることが統計上多いです。俗にいうSNSによる効果が観光客を伸ばしていくうえで必須ですが、インスタをはじめSNSを中心としたPR遡及は女性の力ほうが非常に高く、また若者の役割も大事になっていますが、そういった意味合いで、女性の目線をしっかり取り込み、誘客を増やすために具体的な施策に取り組んでいくかというあたりについては、今後も引き続き積極的にご意見を賜りながら、ソフト事業を中心に施策について考えていきます。</p>
	霜浦恭子	<p>観光事業の構想の到達目標についてお聞きします。漠然と観光に関していてもきりがなく、ある一定の目標を定めておられると思いますが、加西市の目指す観光の到達目標は、どのように考えられていますか。また、到達年数の目安はありますか。</p>
	副市長	<p>観光の入込客数としては、令和4年度で100万人達成というのが数値目標です。令和3年度ではコロナ禍の影響もあり、21万人足りない79万人でした。この数字も意識しながら政策展開も考えておりますし、加西市観光推進基本計画の中でもKPI指標というものを明示して、目標値を達成できるよう努力をしています。観光の事業についてはその数値は通過点でしかありません。</p>

女性議会議事録 (令和4年8月11日開催)

	霜浦恭子	<p>ゴールはないという認識ですが、計画において策定している令和4年度に100万人ということを到達するためには、soraかさいが7月末で4万5千人、月平均で約1万1千人になりますので、年間に単純に計算しますと13万2千人になります。今のところ12万人以上と見込んでいますので、実数を平均して換算しますと年間13万2千人になります。これを令和3年度の79万人を加えますと92万2千人になります。この他の観光地への入込客数が令和3年度と対比すると、約1.5倍で現在推移していますので、この数字を鑑みると何とか達成できると考えており、達成するための個々の取り組みに注力しています。</p> <p>ご答弁ありがとうございました。質問を2つさせていただきましたが、以上でお聞きしたいことのご回答はいただきましたのでこれで質問を終わりたいと思います。私も一市民として加西市の発展と活性を願っています。これからも加西市のために邁進し続けていただけたらと思いますので、ご期待し応援しています。私も微力ながら、何か提案できることがございましたらさせていただきます。本日はありがとうございました。</p>
--	------	--